

年次報告2021

大学生協の保障制度からみた

大学生の 病気・ケガ・事故

2021

学生総合共済 [生命共済
火災共済]

学生賠償責任保険
就学費用保障保険
扶養者所得保障保険
扶養者死亡保障保険



日本コープ共済生活協同組合連合会
株式会社 大学生協保険サービス

年次報告について



日本コープ共済生活協同組合連合会
代表理事理事長

和田 寿昭

大学生協では学生の病気やケガの保障を中心に、1981年以来「学生同士がお互いにたすけあう」学生総合共済の事業をおこなっており、2021年9月末現在で、全国の211大学生協をとおして全国約68.0万人の学生が加入しています。

この報告書は、こうした「大学生協の保障制度」の共済金および保険金支払実績データ等を分析してまとめたものです。加入者の皆様には、大学生協共済の活動の「4本柱」である、加入・給付・報告・予防のすべてにわたって活用していただければ幸いです。

新型コロナ感染症対策により、大学教育は大きく変わり、大学生の生活にも様々な影響を及ぼしています。ワクチン接種の普及およびCovid変異株の弱毒化によって、コロナと社会経済活動とのバランスが要請される時代となりました。大学生協の活動にも少しずつ光が見え始めました。大学生協が組合員の期待以上の価値を生み出し、大学にとって「なくてはならないもの」となり続けるため、各地の会員生協では再生のための計画が策定されて、実行に移されようとしています。

大学生協は、学生の「こころ」と「からだ」の健康に配慮しながら、学生の生活を守ることに全力を尽くしてまいりました。大学生協の新しい時代にあっても、学生総合共済の理念を継承するため様々な努力を重ねてまいります。われわれの事業活動のディスクローズ資料である「年次報告」は、学生総合共済の足元を確認し、次の時代への橋渡しの一里程であると考えています。関係の皆様に、学生を中心に行40年間大切に育て上げてきた学生総合共済を暖かく見守っていただけますようお願い申し上げます。

日本コープ共済生活協同組合連合会は、2022年10月1日より、全国大学生協共済生活協同組合連合会より共済事業を譲受し全ての共済契約を引き継いでおります。

分析対象

「大学生協の保障制度」における共済金および保険金の支払データ(2021年4月1日～2022年3月31日)

※事業報告 ANNUAL REPORTにおける年度集計（10月1日～9月30日）の数値とは異なります。

分析目的

学生の病気や事故(ケガ)の実態や傾向を明らかにし、学生生活におけるそれらのリスクへの備えについて考察すること。

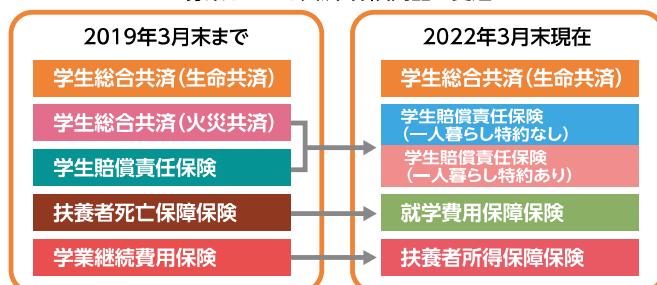
分類などについて

- 病気の分類については大学生協共済連が定めるものです。そのため医療機関等が定める分類とは一部異なります。
- 記載の学年は、共済金請求時の学年です。
- 各ページの金額・割合は表記以下を四捨五入しており、合計と一致しない場合があります。

大学生協の学生総合共済とあわせておすすめする保険は、組合員の声をもとに制度を充実させています。

加入後、卒業まで継続する契約があるため、本書の中では2019年3月以前に募集していた共済・保険の支払状況も記載しています。

募集している共済・保険商品の変遷



目次

1 大学生協の保障制度 保障内容の概要	P. 3
2 学生の病気の傾向(生命共済)	P. 4
3 学生の精神障害の傾向と予防のための保障(生命共済)	P. 5
4 学生のケガと死亡の傾向(生命共済)	P. 6
5 借家人賠償・家財・盗難の損害の傾向(自宅外生/火災共済と学生賠償責任保険 一人暮らし特約あり)	P. 7
6 学生の賠償事故の傾向(学生賠償責任保険)	P. 8
7 学生の自転車による賠償事故の傾向(学生賠償責任保険)	P. 9
8 父母・扶養者に関する保障(生命共済)	P. 10
9 扶養者に関する保障(就学費用保障保険・扶養者所得保障保険・扶養者死亡保障保険)	P. 11
10 学生生活無料健康相談テレホンの利用状況・相談内容	P. 12
11 大学生協の保障制度 支払一覧	P. 18
12 加入者数と支払件数の推移	P. 19
13 共済金の支払いを受けた学生の声	P. 20

1 大学生協の保障制度 保障内容の概要

大学生活を24時間バックアップします。

学生総合共済の保障内容

※このページに掲載の保障内容は2022年3月時点のものです
詳しい保障内容は、最新年度の「大学生協の学生総合共済」パンフレットをご覧ください。

生命 共済

BF

病気	入院保障 1日目から200日まで	日額 10,000円
	手術保障	1回の手術につき 50,000円
	重度後遺障がい保障(1~3級)	後遺障がいの等級に応じて 600万円~540万円
	こころの早期対応保障 精神疾患の診療を受けたとき	(1共済期間に1回) 10,000円
ケガ	入院保障 1日目から200日まで	日額 10,000円
	通院保障 1日目から90日まで	日額 2,000円
	特定傷害固定具保障 ケガで固定具を装着した場合	1事故について 定額 20,000円
	手術保障	1回の手術につき 定額 50,000円
病気・ケガ	後遺障がい保障(1~14級)	等級に応じて 600万円~24万円
	学業復帰支援臨時費用保障 重度後遺障がいを負って復学した場合	100万円
	死亡保障 (死亡原因は問わず)	100万円
	父母扶養者死亡特約 父母・扶養者が方々が亡くなられた場合	20万円
本人の死亡	学業継続支援特約(扶養者のみ) 扶養者が事故や病気で亡くなられたり、またはケガで重度後遺障がい状態になった場合	事故死亡 500万円 事故重度後遺障がい(1~3級) 500万円~450万円 病気死亡・その他死亡 30万円
ストーカー被害見舞金	生命共済加入者全員対象 ストーカー被害に届け出た場合、被害拡大予防のための鍵交換費用や引越し費用の補てん等のためのお見舞金 ※生命共済の保障ではありません。	定額 5万円

*火災共済は2019年3月31日をもって募集を終了いたしました。

2019年4月から、学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)の募集を行っています。

(元受団体:全国大学生協共済生活協同組合連合会)

学生総合共済とあわせておすすめしている保険

それぞれの保険の詳しい保障内容は、最新年度の「大学生協の学生総合共済」パンフレットをご覧ください。

学生賠償責任保険		●個人賠償責任保険 日常生活での他人に対する賠償責任を保障 (国内・海外) (正課の講義・アルバイト・インターンシップ等を含む)		1事故最高 3億円まで ※情報機器等の記録情報の事故は500万円を限度とします。 ※示談交渉サービス付(国内のみ)
19H		●正課の講義等での「人格権侵害賠償責任保障」「感染事故損害防止費用保障」		年間最高 それぞれ 500万円まで
<引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社(幹事)>		●傷害見舞費用保障 (右記は死亡見舞費用保険金の場合であり、費用の種類によって金額は異なります。ただし1事故最高100万円まで)		被害者1名につき最高 50万円まで
		●後遺障がい保障		最高 10万円まで
一人暮らしをされる方		●借家人賠償責任保障 被保険者の過失により、借用住宅が損壊し、貸主(大家)に対する法律上の賠償責任を負った場合を保障		1事故 最高 1,000万円まで ※示談交渉サービス付
学生賠償責任保険 一人暮らし特約あり		●家財保障 家財保障 破損・汚損保障 臨時費用 ※盗難も対象		1事故最高 200万円まで 1事故最高 50万円まで (免責金額1万円) 損害保険金の 10% (1事故1敷地ごとに最高20万円まで)
19HK		●盗難保障 住宅(敷地を含む)内の家財(自転車を含む)や現金等の盗難を保障		・家財・自転車盗難保障 1事故最高 50万円まで ・現金盗難保障 1敷地内につき 10万円まで
上記(19H)の保障すべてと 一人暮らしをする上での 住まいの火災などの保障		●修理費用保障 ・借用住宅修理費用保障 ・水道管修理費用保障		1事故最高 15万円まで 1事故1敷地内ごとに最高 10万円まで
<引受保険会社:三井住友海上火災保険株式会社(幹事)>		●父母駆けつけ費用保障(救援者費用) ケガや病気のため、3日以上入院した場合や、事故により生死が確認できない場合等に、親族が現地に駆けつけるために支出した交通費・宿泊費等を保障		10万円まで
就学費用保障保険		●扶養者が病気やケガにより死亡したり、ケガで重度後遺障がいを負って 学生本人が扶養者に扶養されなくなった場合の学資費用をサポート 大学に納付する授業料、実験・実習費など		(1口加入の場合) 1年間最高 25万円まで ※定期代・賃料は口数にかかわらず年間10万円まで
19W		●学生本人が後遺障がいを負ったときの保障		(1口加入の場合) 1事故最高 10万円まで ※後遺障がいの程度に応じて金額が決まります
扶養者所得保障保険		●扶養者が病気やケガにより入院・自宅療養されて 仕事ができなくなったときの所得を保障		1か月あたり 10万円 (最長12か月)
<引受保険会社:共栄火災海上保険株式会社(幹事)>				

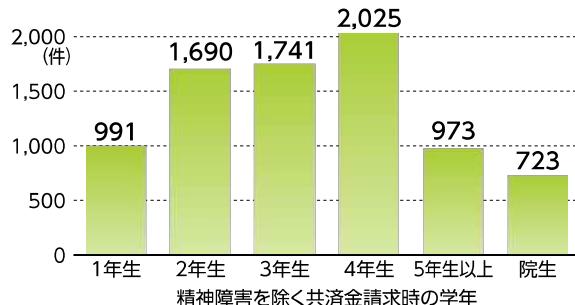
*学生賠償責任保険・就学費用保障保険および扶養者所得保障保険は、全国大学生協共済生活協同組合連合会が保険契約者となり、三井住友海上火災保険株式会社および東京海上日動火災保険株式会社および共栄火災海上保険株式会社と締結する團体契約です(2022年3月現在)。

・扶養者死亡保障保険、学業継続費用保険は、2019年3月31日をもって募集を終了いたしました。2019年4月から、就学費用保障保険、扶養者所得保障保険の募集を行っています。なお、扶養者所得保障保険は2022年3月31日をもって募集を終了しています。

2 学生の病気の傾向(生命共済)

病気の傾向(新型コロナウイルス感染症・精神障害を除く)

2021年度の支払件数は8,143件でした。



病気入院では消化器系疾患・呼吸器系疾患が多く、新型コロナウイルス感染症・精神障害を除く病気入院の53%を占めています。消化器系疾患では多い順に①歯の発育および萌出異常、②急性虫垂炎、③不正咬合、歯、頬、顎の異常で、呼吸器系疾患では、①気胸、②慢性扁桃炎、③急性扁桃炎の順です。急性アルコール中毒ですが、コロナ禍前の2019年の167件から56件に激減しています。

入院病気分類	
消化器系の疾患	2,862件
呼吸器系の疾患	1,425件
腫瘍(新生物)	713件
神経・感覚器の障害	464件
泌尿器・生殖器系の疾患	423件
感染症(4類、5類)	417件
筋肉・骨格・関節の障害	364件
循環器系の障害	313件
皮膚・皮下組織の障害	188件
その他	974件

平均入院日数

8.5日

支払事例

【右自然気胸】

大学1年生
入院27日 手術2回
支払共済金 370,000円

【急性心膜炎】

大学4年生
入院4日
支払共済金 40,000円

【急性扁桃炎】

大学3年生
入院6日
支払共済金 60,000円

【カンピロバクター胃腸炎】

大学4年生
入院7日
支払共済金 70,000円

新型コロナウイルス感染症の傾向



	支払件数	金額
入院・自宅療養など	5,433件	516,133千円
通院	2,271件	4,959千円
本人死亡	0件	0千円
父母・扶養者の死亡に関する保障	24件	57,600千円
小計	7,728件	578,692千円

2021年夏、2022年年明けは全国的に感染者が増加した時期にあたります。データからもこの数か月後の10月、3月に共済金請求が他の月と比して増えていることがみてとれます。

2020年4月、学生総合共済は新型コロナウイルスに感染(陽性)と診断された場合、医療機関の事情などにより、自宅またはその他病院などと同等とみなされる施設(ホテル等の宿泊施設)で療養をされる場合も、その療養期間に関する医師の証明書などを提出いただくことで「病気

入院共済金」の支払対象として取り扱うこととしました。さらに同年6月、新型コロナウイルス感染症を「不慮の事故による傷害とみなす感染症」として取り扱うこととし、この適用を2020年2月1日に遡って保障することを決定しました。

なお本記載は、2022年3月末時点での取り扱い内容となります。新型コロナウイルス感染症に関する最新の取り扱い内容は、大学生協のCO-OP学生総合共済のWEBサイトにてご案内しております。

3

学生の精神障害の傾向と予防のための保障(生命共済)

精神障害の傾向

2021年度の支払件数は409件でした。



入院病気分類	
躁うつ病	167件
他に分類されない精神障害	93件
統合失調症	68件
不適応反応	31件
その他	50件

平均入院日数	
46.5日	

精神障害による入院は、就職活動やゼミ活動が始まる3、4年生に多くなることが特徴です。また、平均入院日数は46.5日で、精神障害を除く病気の平均入院日数8.5日に比べて非常に長いことが特徴です。

警察庁による統計※では、大学生の自殺の要因は、学業不振、進路の悩みに続き、うつなどの精神疾患によるものが続いているとあります。精神疾患は自身の健康や大学生活に大きな影響を及ぼします。

※警察庁 「令和3年における自殺の状況」
<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/safetylife/jisatsu.html>

支払事例

【統合失調症】

大学1年生
入院86日
支払共済金 860,000円

【うつ病】

大学3年生
入院189日
支払共済金 1,890,000円

【双極性感情障害】

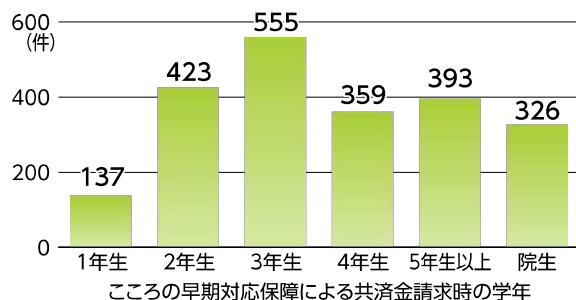
大学3年生
入院37日
支払共済金 370,000円

【摂食障害】

大学2年生
入院41日
支払共済金 410,000円

こころの早期対応保障 利用状況

2021年度の支払件数は2,193件でした。



2019年4月から保障開始の生命共済BF型では、精神疾患の診療を受けたとき、1回共済期間に1回10,000円をお支払いする、「こころの早期対応保障」を設けました。コロナ禍の影響か年々利用者数は増えており、2021年度は2020年度の1,416件よりも大幅に利用者数が増えま

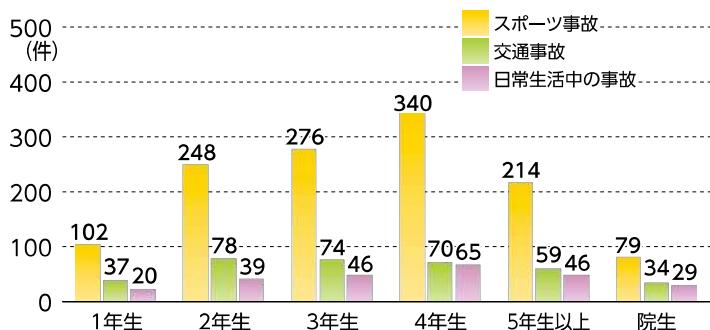
した。

精神疾患は重症化すると入院期間も長くなり、大学生活に大きな影響を及ぼします。この保障が、早めの受診をあと押しするためのものとなることを願っています。

4 学生のケガと死亡の傾向(生命共済)

事故種別によるケガ入院の傾向

2021年度の支払件数は7,300件でした。(4ページの新型コロナウイルス感染症による事故入院件数も含んだ件数です)



スポーツ事故、交通事故とも首位の事由は例年と変わりありません。ただ、新型コロナウイルス感染症抑制を目的とし、外出の制限が呼びかけられた結果、スポーツ事故、交通事故、日常生活中の事故合計でのケガ入

院は減り続けています。(2019年度3,183件→2020年度2,196件→2021年度1,856件)

※)「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第6条第2項、第3項および第4項に定める感染症も当会の規定上事故(ケガ)扱いとしているため、グラフ合計と支払件数は一致しません。

スポーツ事故(支払件数、平均入院日数)		
競技名	支払件数	平均入院日数
サッカー・フットサル	235件	11.3日
ラグビー	152件	9.2日
アメリカンフットボール	133件	11.8日
バスケットボール	98件	10.8日
スノーボード	92件	6日
野球	75件	8.4日
スキー	53件	14.1日
ラクロス	49件	8.4日
ハンドボール	46件	12.3日
バレーボール	41件	12.6日
柔道	25件	10.2日
その他の競技	260件	—

支払事例

【自転車運転中の事故】

大学1年生 入院11日 通院3日
支払共済金 116,000円
雨の夜自転車で帰宅途中、歩道と車道の間でスリップして転倒し、左太ももを強く打ちつけた。左下肢蜂巣炎と左大腿血腫のケガを負った。

【スポーツ中の事故】

大学2年生
入院23日 手術1回 通院32回 特定傷害固定具支払共済金 364,000円
ハンドボール部の活動中、他の部員と接触し、足を強く捻り膝の靭帯を断裂した。

交通事故(支払件数、平均入院日数)

事由	支払件数	平均入院日数
自転車運転中	146件	8.4日
自動二輪(運転中)	99件	16.5日
原付(運転中)	51件	13.8日
自動車(運転中)	20件	23.1日
歩行中	16件	18.8日
その他	20件	—

学生本人死亡の傾向

死亡(原因内訳)学年別



2019年度以前は原因の40%台で推移していた自殺の割合が、2020年度では60%に上がり、21年度ではさらに66.9%まで上がりました。(件数:2019年度58件→2020年度81件→2021年度97件)

厚生労働省発行の自殺対策白書※でも、5歳ごとに区切った年代別の死因順位で、15歳～39歳の各年代の死因の第1位が自殺となっており、「我が国における若い世代の自殺は深刻な状況にある」とされています。

死亡原因(支払件数・割合)

死亡原因	支払件数	割合
自殺	97件	66.9%
循環器系の障害	10件	6.9%
腫瘍(新生生物)	7件	4.8%
精神障害	7件	4.8%
日常生活中の事故	7件	4.8%
交通事故	5件	3.4%
その他の病気	12件	8.3%
支払件数合計	145件	100.0%

生命共済加入者の自殺での学年別死亡件数は、4年生での発生が最も多くなっており、就職や進学などで自身の大きな転機に直面することが原因と推察されます。

学生総合共済では加入者への安心サポートとして、学生生活無料健康相談テレホン「からだとこころの健康相談」「くらしの相談」を設置しています。多くの学生加入者とその保護者からのご相談に、24時間365日応じています。(P.12～P.16参照)

5

借家人賠償・家財・盗難の損害の傾向 (自宅外生／火災共済と学生賠償)

火災共済の主な事故発生原因

保障種別	発生原因	支払件数	平均支払金額	保障種別内件数割合
借家人 賠償	凍結による破裂	171件	300千円	67.0%
	給排水器具からの水もれ	64件	295千円	25.1%
	失火	19件	599千円	7.5%
	空焚き	1件	393千円	0.4%
家財	凍結による破裂	15件	125千円	37.5%
	給排水器具からの水もれ	8件	61千円	20.0%
	失火	7件	479千円	17.5%
	類焼	4件	628千円	10.0%
	台風・風水害	3件	29千円	7.5%
盗難	その他	3件	64千円	7.5%
	駐輪自転車	44件	20千円	86.2%
	窓壊し	3件	25千円	5.9%
	未施錠	1件	21千円	2.0%
その他	その他	3件	118千円	5.9%

*火災共済は2019年3月31日をもって募集を終了しました。

2019年4月1日より、学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)*で、住まい等を取り巻くリスクに備える保障を提供しています。

*この保険の保障を19HKとも呼んでいます。

学生賠償責任保険(19HK)の主な事故発生原因

保障種別	発生原因	支払件数	平均支払金額	保障種別内件数割合
借家人 賠償	破損・汚損	821件	60千円	71.0%
	凍結による破裂	151件	128千円	13.1%
	給排水器具からの水もれ	148件	325千円	12.8%
	失火	29件	908千円	2.5%
家財	その他	7件	106千円	0.6%
	破損・汚損	349件	47千円	81.9%
	給排水器具からの水もれ	41件	89千円	9.6%
	失火	18件	437千円	4.2%
	台風・風水害	7件	70千円	1.6%
盗難	凍結による破裂	4件	93千円	0.9%
	その他	7件	28千円	1.6%
	駐輪自転車	227件	47千円	92.3%
	窓壊し	1件	76千円	0.4%
修理費用 保障	未施錠	1件	14千円	0.4%
	その他	17件	60千円	6.9%
	水道管修理費用	83件	51千円	52.2%
修理費用 保障	盗難によるもの	1件	18千円	0.6%
	その他	75件	46千円	47.2%

2022年1月～2月はその前年と同じく寒冷な天候が続き、凍結の被害が目立ちました。学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)の保険金、火災共済の共済金支払い状況からも見て取れます。

洗濯機、手洗い場などの水もれ事故は、被保険者本人の不在時に発生することが多く発見時には被害が大きくなっていることが特徴です。また件数自体は多いとは言えませんが、失火の事故では平均支払額が比較的高額になりがちです。

学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)での、破損・汚損の保障、盗難保障、修理費用保障など、加入者が年々増えるにつれ支払件数も増えており、一人暮らしをする学生に様々な“もしも”的な想いを提供しています。

支払事例(学生賠償責任保険一人暮らし特約あり)

【破損・汚損】

大学4年生
借家人賠償 77,000円
引越し作業中に家具を壁に当てて破損させてしまった。

【破損・汚損】

大学1年生
借家人賠償 33,000円
棚から柔軟剤が落ちて床に散乱し、クッションフロアを汚損させた。

【凍結による破裂】

大学1年生
個人賠償責任保険・借家人賠償・水道管修理費用 2,131,800円
風呂場の水道管が凍結破損し、階下の部屋にも水ぬれの損害を与えた。

【盗難】

大学3年生
家財保障・臨時費用・盗難保障 58,080円
一人暮らし先のマンションの自転車置き場で気が付いたら自転車を盗まれていた。

【火災】

大学2年生
家財保障・臨時費用 712,058円
電気ストーブ付近に置いていた布団から火災が発生して持ち物に損害が出た。

【水もれ・水ぬれ】

大学3年生
借家人賠償 125,950円
固定式の洗濯機のホースが水圧で外れてしまい、水もれを起こし、部屋に損害を与えた。

6

学生の賠償事故の傾向(学生賠償[※]責任保険)

※2015制度の学生賠償責任保険及び2019制度の学生賠償責任保険(一人暮らし特約なし)の事故プラス(一人暮らし特約あり)から一人暮らし特約を除いた事故の集計。

事故分類による賠償事故の傾向

事故分類	支払件数(割合)	支払保険金(割合)	平均支払保険金
自転車事故	767件 49.6%	230,298千円 54.9%	300千円
水もれ事故	195件 12.6%	81,152千円 19.3%	416千円
スポーツ・運動中の事故	82件 5.3%	35,593千円 8.5%	434千円
授業・研修・実習中の事故	65件 4.2%	18,220千円 4.3%	280千円
針刺し・ウイルス感染	7件 0.5%	130千円 0.03%	19千円
その他の事故	431件 27.9%	54,258千円 12.9%	126千円
合計	1,547件 100.0%	419,651千円 100.0%	271千円

事故発生年齢

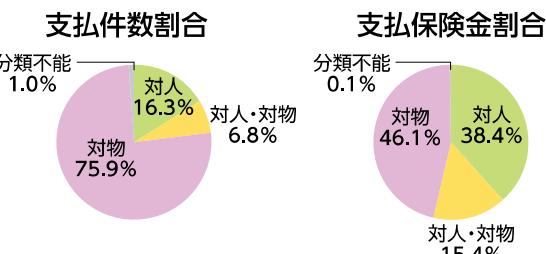
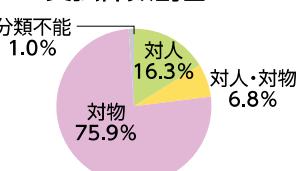


支払保険金の内訳

支払保険金	件数	割合
1,000万円以上	3件	0.2%
500万円以上	8件	0.5%
100万円以上	74件	4.8%
50万円以上	64件	4.1%
25万円以上	137件	8.9%
10万円以上	306件	19.8%
10万円未満	955件	61.7%
合計	1,547件	100.0%

対象別支払割合					
区分	件数(割合)	金額(割合)	平均支払保険金		
対人	252件 16.3%	161,070千円 38.4%	639千円		
対人・対物	105件 6.8%	64,660千円 15.4%	616千円		
対物	1,174件 75.9%	193,357千円 46.1%	165千円		
分類不能	16件 1.0%	564千円 0.1%	35千円		
合計	1,547件 100.0%	419,651千円 100.0%	271千円		

支払件数割合



2021年度は行動制限がかけられた時期もあったため、学生も外出の機会が減ったものと思われます。結果として、自転車事故やスポーツ・運動中の事故件数は、新型コロナウィルス感染症の影響のなかつた2019年と比して減っています。対面授業が増加し、学校に通う機会が増えるとこの件数も増加する可能性があります。

学生賠償責任保険は、他人の身体や持ち物に対する賠償事故を保障する保険です。学生がインターンシップに参加する際、大学から推薦をいただく事例もあります。

支払事例

【正課の講義等における事故】

大学2年生
支払保険金 119,240円
研究室内で滑って転び、大学のノートパソコンを落として破損させてしまった。

【スポーツ中の事故】

大学3年生
支払保険金 59,230円
スキーに行った際、前方の女子中学生に衝突し、相手がケガをした。

【自転車乗車中の対人事故】

大学4年生
支払保険金 2,061,812円
自転車搭乗中、横断歩道で前にいた歩行者に突っ込む形となり、相手側にケガを負わせた。

【インターンシップ中の事故】

院生
支払保険金 2,343円
インターンシップ先から借りていた装具の部品を紛失し、弁償した。

【針刺し・感染事故】

大学6年生
支払保険金 40,317円
医療研修中にあやまって針を刺し、通院が必要となった。

【自転車乗車中の対人・対物事故】

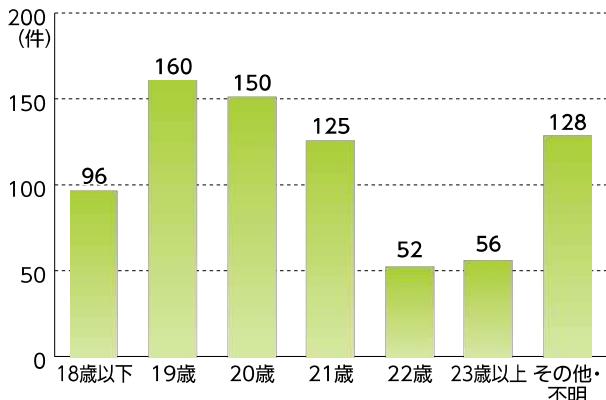
大学3年生
支払保険金 689,602円
自転車走行中、前方から歩いてきた相手と接触し、相手は転倒しケガをした。

7

学生の自転車による賠償事故の傾向(学生賠償責任保険*)

*2015制度の学生賠償責任保険と、2019制度の学生賠償責任保険(一人暮らし特約なし)の事故プラス(一人暮らし特約あり)から一人暮らし特約を除いた事故の集計。

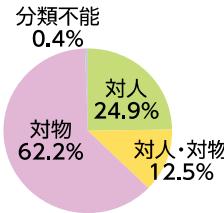
事故発生年齢



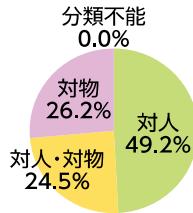
支払保険金の内訳		
支払保険金	件数	割合
1,000万円以上	2件	0.3%
500万円以上	5件	0.7%
100万円以上	36件	4.7%
50万円以上	43件	5.6%
25万円以上	73件	9.5%
10万円以上	184件	24.0%
10万円未満	424件	55.3%
合計	767件	100.0%

対象別支払割合				
区分	件数(割合)	金額(割合)	平均支払保険金	
対人	191件 24.9%	113,416千円 49.2%	594千円	
対人・対物	96件 12.5%	56,444千円 24.5%	588千円	
対物	477件 62.2%	60,384千円 26.2%	127千円	
分類不能	3件 0.4%	53千円 0.0%	18千円	
合計	767件 100.0%	230,298千円 100.0%	300千円	

支払件数割合



支払保険金割合



住まいに関わる事故を除くと、大学生の賠償事故では自転車事故が一番多い事由です。

手軽で便利な自転車は学生の生活において必需品となっています。

近年自治体で自転車保険の加入が義務化や努力義務とされています。

ます。学生総合共済と学生賠償責任保険の両方の加入でもしもの時の、自分のケガや他人への賠償にそなえることができます。

また、自転車点検の取り組みと、安全運転の呼びかけが多くの生協で行われています。

示談交渉サービスの利用状況について

示談交渉サービスとは、学生賠償責任保険の被保険者（加入学生）が加害者になってしまったとき、相手方および被保険者の同意を得られた場合、被保険者に代わって保険会社が被害者と折衝し解決するサービスです。2021年度においては、特に自転車事故で7割以上の方が利用しており、他の事故と比べて利用率が高いといえます。

示談交渉サービスは、交渉をスムーズに行うことで、被害者救済が遅延することがないように、また、学生の負担を軽減し、事故を起こしてしまっても勉学研究への影響を極力少なくしたいという想いから付帯しているサービスです。

示談交渉サービス利用状況

事故分類	利用あり	利用なし	合計	利用率
自転車事故	567件	200件	767件	73.9%
スポーツ・運動中の事故	32件	50件	82件	39.0%
水もれ事故	57件	172件	229件	24.9%
授業・研修・実習中の事故	5件	60件	65件	7.7%
その他の事故	77件	327件	404件	19.1%
合計	738件	809件	1,547件	47.7%

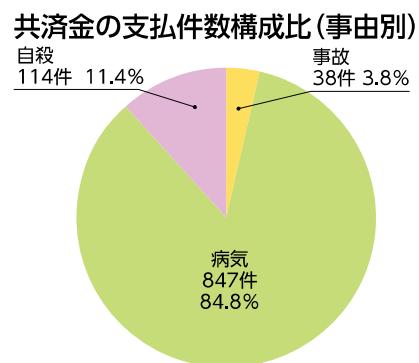
8

父母・扶養者に関する保障(生命共済)

父母扶養者死亡特約による共済金の支払

父母扶養者死亡特約は、学生の父母や扶養者(父母以外の方でも扶養者登録をされた方)が亡くなられた際に、20万円の共済金をお支払いする保障です。事由別では、病気で亡くなられる方が、例年8割を超える割合を占めています。

共済金の支払件数構成比(事由別)	事故	38件	3.8%
	病気	847件	84.8%
	自殺	114件	11.4%



死亡原因	支払件数	支払共済金	件数割合
事故	38件	7,600千円	3.8%
病気	847件	169,300千円	84.8%
自殺	114件	22,800千円	11.4%
合計	999件	199,700千円	100.0%

学業継続支援特約(扶養者のみ)による共済金の支払

2019年4月以降に保障開始した生命共済の、扶養者が事故・病気・自殺で死亡、またはケガで重度後遺障がい状態になった場合に、共済金をお支払いする保障です。

学費や生活費を扶養者に頼ることの多い学生へ、経済的な支えの一助となるようにとの願いから設けられています。

なお、新型コロナウイルス感染症により扶養者の方が死亡した場合、事故による死亡とみなし、500万円のお支払いをしています。2021年度は9名の方にお支払いをしています。

年間共済金支払状況			
	保障内容	支払件数	支払共済金
学業継続支援特約 共済金	扶養者事故死亡	28件	140,000千円
	扶養者事故重度後遺障がい	4件	20,000千円
	扶養者病気死亡・自殺	529件	158,700千円
	合計	561件	318,700千円

扶養者事故死亡特約による共済金の支払

2019年3月以前に保障開始した生命共済の、学生の扶養者が不慮の事故によって亡くなられた場合に500万円の共済金を一括もしくは分割でお支払いする保障です。

新型コロナウイルス感染症による死亡で、2021年度は2名の方にお支払いをしています。

この後にできた特約が上の学業継続支援特約であり、ケガで重度後遺障がい状態になった場合にも保障範囲を広げています。

年間共済金支払状況	
扶養者事故死亡	
2021年度初回支払	6件
2021年度第2回以降支払	5件
支払共済金	33,500千円

9

扶養者に関する保障(就学費用保障保険、扶養者死亡)

就学費用保障保険の保険金支払状況

就学費用保障保険は扶養者が病気やケガで死亡したり、ケガで重度後遺障がいを負って学生本人が扶養者に扶養されなくなった場合の学資費用をサポートする保険です。入学する大学・学部の学費に応じ、加入口数を1口から15口まで柔軟に選択できます。こちらの保険は2019

年4月より新規取り扱いを開始後、着実に加入者が増えており結果保険金のお支払い件数も19年度比で7倍を超え、扶養者を亡くした方へ経済的な支援を行うことができました。

事由別	支払件数	構成比	支払保険金合計	構成比	平均支払保険金
病気	401件	95.7%	107,372千円	93.4%	268千円
事故	18件	4.3%	7,548千円	6.6%	419千円
合計	419件	100.0%	114,920千円	100.0%	274千円
加入者数	※学生本人が後遺障がいを負った時の保険の支払件数、支払保険金は除いています。				
242,738人					

扶養者所得保障保険の保険金支払状況

扶養者所得保障保険は扶養者が病気やケガで入院・自宅療養し、就業できなくなったときの所得を保障する保険です。

一般の生命保険では保障対象外である自宅療養も保障されることが最大の特長です。

事由別	支払件数	構成比	支払保険金合計	構成比	支払保険金平均
病気	44件	74.6%	13,913千円	73.2%	316千円
事故	15件	25.4%	5,083千円	26.8%	339千円
合計	59件	100.0%	18,996千円	100.0%	322千円
入院・自宅療養別	件数	構成比	支払保険金合計	構成比	支払保険金平均
入院および自宅療養	24件	40.7%	7,986千円	42.0%	333千円
自宅療養のみ	25件	42.4%	9,823千円	51.7%	393千円
入院のみ	10件	16.9%	1,187千円	6.2%	119千円
合計	59件	100.0%	18,996千円	100.0%	322千円
加入者数	※本保険は2022年4月1日より新規募集を停止しています。				
1,893人					
平均支払認定日数	96.6日				
最長支払認定日数	360日				

扶養者死亡保障保険の保険金支払状況

扶養者死亡保障保険は扶養者が病気や事故で亡くなられた時（ケガによる重度後遺障がいを含む）、その後に実際に負担した学資費用を限度額まで保障する保険です。

扶養者の死亡原因では、病気による支払件数は94%で事故で亡くなられるよりも大きな割合を占める事由となっています。

事由別	支払件数	構成比	支払保険金合計	構成比	支払保険金平均
病気	161件	94.2%	85,851千円	96.2%	533千円
事故	10件	5.8%	3,405千円	3.8%	341千円
合計	171件	100.0%	89,256千円	100.0%	522千円
加入者数	※学生本人の死亡及び加入者の救援者捜索救助費用の支払件数、支払保険金は除いています。 ※本保険は、2019年4月1日より新規募集を停止しています。				
51,168人					

10 学生生活無料健康相談テレホン(からだの健康相談)

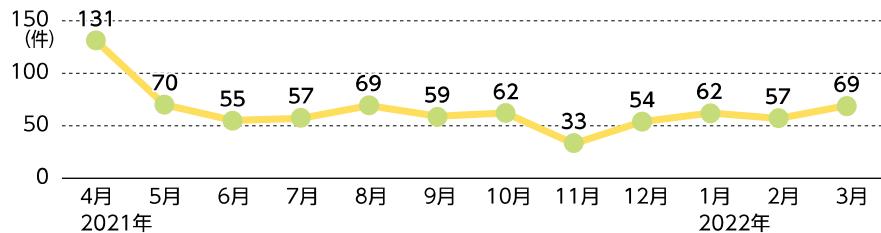
相談の傾向 (総件数:778件 うち新規利用:437件、再利用:290件、不明:51件)

相談内容	件数	割合	学年別件数					
			1年	2年	3年	4年	大学院	その他
病気、ケガ等の疑問や不安(日常的な範囲)	280件	36.0%	66件	62件	51件	63件	29件	9件
病気、ケガ等の疑問や不安(受診中・受診後)	146件	18.8%	20件	29件	31件	42件	11件	13件
共済に関する問い合わせ	82件	10.5%	5件	6件	6件	11件	1件	53件
心の悩み(身体的症状を伴う心の相談:不安、不眠、等)	38件	4.9%	2件	3件	5件	9件	6件	13件
医療機関、施設等の案内	29件	3.7%	9件	11件	3件	4件	1件	1件
性に関すること	17件	2.2%	1件	3件	4件	7件	1件	1件
食生活および健康づくり	8件	1.0%	1件	1件	1件	1件	3件	1件
その他	178件	22.9%	2件	5件	2件	6件	2件	161件
合計	778件	100%	106件	120件	103件	143件	54件	252件

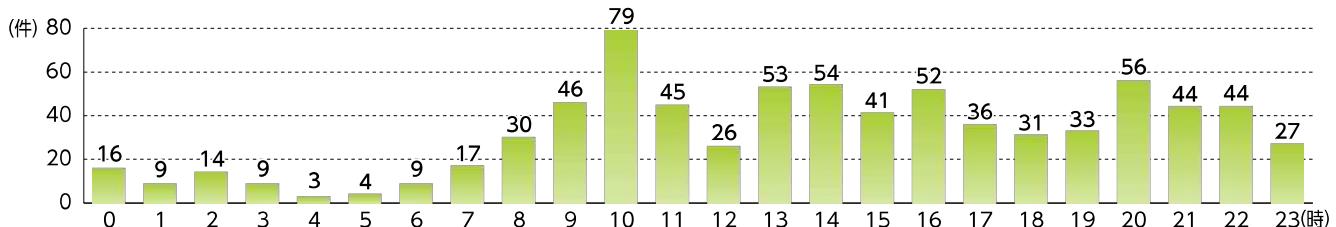
統柄別	件数	割合
本人	400件	51.4%
親	260件	33.4%
その他	118件	15.2%
合計	778件	100.0%

住居状況	件数	割合
一人暮らし	367件	47.2%
家族と同居	183件	23.5%
その他	228件	29.3%
合計	778件	100.0%

月別相談件数



時間帯別相談件数(グラフ)



《全体の動き》

総件数は778件(2020年度比+25件)で、引き続き多くの相談をいただいています。

「病気、ケガ等の疑問や不安(受診中・受診後)」の相談が昨年度よりも58件増えています。新型コロナウイルス感染症の後遺症や、ワクチンの副反応についての相談が増えています。また、発熱外来についてなどの、医療機関、施設等の案内の相談も増えています。

なお、心の悩みについては、P.14も合わせてご覧ください。

※4月の件数のうち、82件は本サービスの提供する内容とは直接関係のない事案でした。

《相談者の利用状況》

4年生、院生の利用の利用が増えています。また、再利用の方は減少しました。発熱症状があったり、新型コロナウイルス感染症にかかったお子様がいる親御さんからの入電も目立ちました。

《相談内容》

2021年度も2020年度に続いて、新型コロナウイルス感染症に関するさまざまな問い合わせが寄せられました。発熱や倦怠感が起き、新型コロナウイルス感染症に起因するものか、それとも他の疾病によるものか、その判断方法、受診先、対応などの問い合わせが本人、保護者を問わずありました。

ワクチン接種が始まり、接種後の副反応の相談や現在飲んでいる薬との飲み合わせなどについての相談も目立っています。

学生総合共済加入者のための安心サポートとして、「学生生活無料健康相談テレホン」を設置しています。これは加入者(学生)だけでなく、家族にも利用されています。

からだの健康相談では、健康状態に関する悩みに専門の相談員が答えます。対面では相談しにくい内容でも、時間帯を問わず安心して利用可能です。

相談事例（※個人が特定される可能性のある相談について、一部修正を加えてあります）

＜病気、ケガ等の疑問や不安（日常的な範囲）＞

年末に友人と飲食店に行きユッケを食べた。翌日から体調を崩し熱が37.4℃まで上がった。今も下痢や腹痛があり、明日には内科に行こうと考えている。食欲がなく、食事はどうしたらよいのか。（4年 21歳 女性）

昨日バーマをかけたときにおでこにバーマ液が付いてしまったようだ。今、額がかなり腫れている。もともと皮膚が弱くステロイド剤使っていた。今浸出液も出ているがどうしたらよいのか。（2年 19歳 男性）

今朝から左耳に違和感がある。耳に水が入ったような感じで、話をすると声が響く。耳に水に入るようなことは特にしていない。耳掃除もしてみたが、症状が改善しない。どう対応したらよいか。（1年 18歳 男性）

息子は4日前に新型コロナワクチンを追加接種したが、その日の夜に部活内に新型コロナウイルス陽性者が出ていた。学校から勧められたので本日PCR検査を受ける予定だが、ワクチンによって検査結果が陽性になることはあるか。（1年 18歳 男性の母親）

＜病気、ケガ等の疑問や不安（受診中・受診後）＞

5日前から発熱と血尿があり、インフルエンザと診断された。明日でタミフルが飲み終わるが、今37.5℃の熱が出ている。再度インフルエンザに感染したのか心配。膀胱炎の薬はまだ残っていて、完治した感じはない。本当にインフルエンザだったのか。（4年 22歳 女性）

今日新型コロナワクチンの2回目の接種をしたが、夜になって頭痛症状が出てつらい。普段、市販の漢方薬を飲んでいる。カロナールとの飲み合わせが心配。どうすればよいか。（4年 21歳 女性）

2週間前に自転車同士でぶつかり整形外科に行った。レントゲン検査を勧められたが、できれば撮りたくないと言え検査は受けていない。首、肩の痛みは落ち着いてきたが、足の付け根の痛みが続いている。レントゲン検査を受けたら、痛みの原因はわかるのか。被ばくが心配だが、そんなに心配しなくてもよいものか。（院1年 23歳 女性）

＜心の悩み（身体的症状を伴う心の相談：不安、不眠、等）＞

発達障害、統合失調症の疑いで精神科に通院中。3日前から食欲がなく、軟便である。また、倦怠感が強く起き上がれないこともある。ストレスもあると思うが、何科を受診したらよいか。（4年 23歳 女性）

自分がしたことに間違いがあったのではないか、自分がしたことで他人に迷惑をかけてしまったのではないかと心配になり落ち着かない。気分転換をしようとしても、気になることがあると気分転換どころではなくなる。夜、息苦しさを感じることもある。（4年 29歳 男性）

2、3週間前から夜眠れない。寝ても疲れがとれず、ここ数日悪化しているようだ。そのためか、やる気が出ず、明日のことも考えられない。気分に波があり、親に対しきれてしまう。授業やアルバイト、その他の活動等どれも手を抜くことができず、疲れがたまりやすくなっているのかもしれない。（3年 20歳 女性）

＜性に関すること＞

昨年より不正出血があり、現在も続いている。就活でストレスがあり、その影響かもしれない。受診の目安を知りたい。来月子宮がん検診があるが、受診を待ってもよいか。（3年 20歳 女性）

前から時折、生理痛がひどいときがある。今日は薬を飲んでも効かず、腹痛がひどく冷や汗が出てくる。一人で医療機関に行けるかわからぬ。どうしたらよいか。（3年 20歳 女性）

＜医療機関、施設等の案内＞

数年前から息を吸うと胸や肋骨に痛みがある。最近頻度が増え、痛みが治まるのに時間がかかるようになった。息苦しさなどではなく、肋間神経痛を疑っている。受診したいが、何科を受診したらよいか。（3年 20歳 女性）

数日前から右まぶたにかゆみがあり、皮膚科の外用薬などを使用した。昨日点眼薬を購入して使用したら、症状が悪化して腫れぼったくなっている。眼球のかゆみや充血などはない。何科を受診すればよいか。（院1年 22歳 男性の母親）

＜食生活および健康づくり＞

朝起きられず、早く寝ようとしても眠れない。昨年10月から授業もオンラインになった。授業の15分前には何とか起きられるが、授業がないと昼間まで起きられない。高校の時にはそのようなことはなかった。どうしたらよいか。（3年 20歳 女性）

健康診断で空腹時血糖値が100だった。もともとごはんを多く食べる方だったが、健康診断から炭水化物は摂取せず豆腐を1日に3~4丁食べるようにしている。たんぱく質を多く摂取することで体に影響はないか。（院2年 30歳 女性）

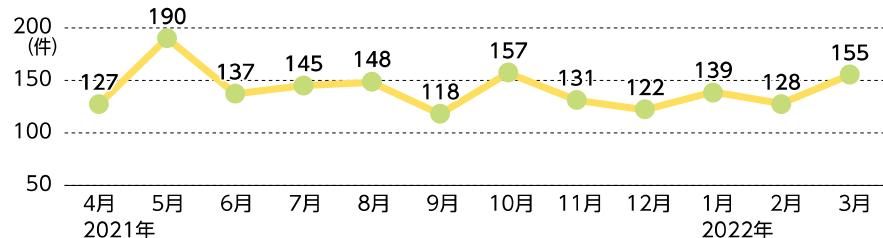
相談の傾向 (総件数:1,697件 うち新規利用:364件、再利用:1,297件、不明:36件)

こころの相談主訴分類	件数	割合	学年別件数					
			1年	2年	3年	4年	大学院	その他
精神症状	641件	37.8%	54件	75件	172件	269件	45件	26件
人間関係	534件	31.5%	18件	56件	208件	208件	40件	4件
学業の問題(進路等含む)	279件	16.4%	23件	25件	77件	99件	50件	5件
身体症状	81件	4.8%	7件	17件	14件	28件	14件	1件
その他	162件	9.5%	8件	40件	31件	53件	3件	27件
合計	1,697件	100.0%	110件	213件	502件	657件	152件	63件

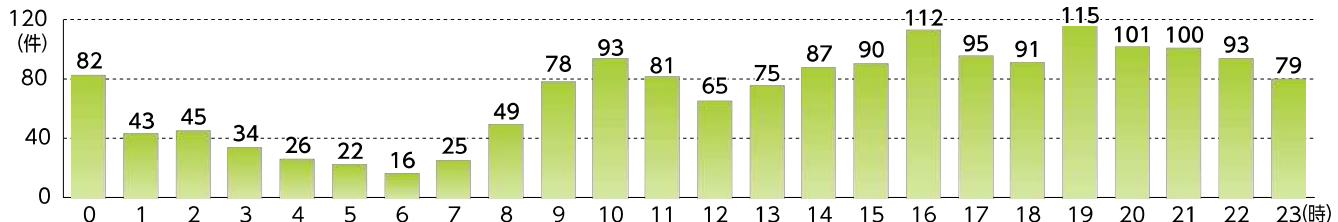
続柄別	件数	割合
本人	1,526件	89.9%
親	169件	10.0%
その他	2件	0.1%
合計	1,697件	100%

住居状況	件数	割合
一人暮らし	1,256件	74.0%
家族と同居	391件	23.0%
その他	50件	2.9%
合計	1,697件	100.0%

月別相談件数



時間帯別相談件数



相談者の状態(複数回答あり)	件数	割合
身体症状	疲労・倦怠・脱力感	32.9%
	不眠	25.9%
	食欲不振	10.3%
	動悸・息切れ	5.8%
	頭痛	5.3%
	吐き気	4.8%
	腹痛	2.9%
	下痢・便秘	0.7%
	十二指腸潰瘍	0.5%
	その他	11.0%
合計	417件	100.0%
精神症状	不安	33.6%
	抑うつ症状	26.4%
	意欲の低下	16.9%
	イライラ	11.5%
	自殺観念	4.2%
	緊張	3.3%
	その他	4.1%
合計	1,248件	100.0%

《全体の動き》

相談件数は計1,697件(2020年度比+944件)で、2倍以上増加しました。

長期間の自粛生活は、学業の進展、友人関係などで大きな影響を及ぼしました。

中でも、3年生、4年生の相談件数の伸びが2020年度と比較して下級生のそれを大きく上回っていることが特徴です。

《相談者の利用状況》

こころの相談では、からだの相談に比べて学生本人からの相談比率が高くなりますが、例年8割ほどになるところを、今年は9割近くになりました。

相談者の家族と同居の割合は、昨年度は32.0%でしたが、今年は例年と同じ20%台前半の数値に戻りました。

新規利用と再利用の割合は、21.4%と、76.4%となり、昨年度よりもやや再利用の割合が増えました。相談者から頼りにされ利用されている状況がみてとれます。

《相談内容》

人間関係の悩みの件数が534件(2020年度比+346件)となり、大幅に増加しました。

ここでの健康相談では、臨床心理士などのカウンセラーがじっくり悩みを受け止めます。メンタルヘルスの相談は、1回の電話では解決に結びつかないので継続相談が多い傾向にあることが、再利用の多さにつながっています。

相談者の状態(複数回答あり)		件数	割合
現在の状態	学業に影響	215件	34.2%
	日常生活に影響	207件	33.0%
	登校できない	80件	12.7%
	過食・拒食	22件	3.5%
	学力の低下	20件	3.2%
	自殺未遂(観念)	17件	2.7%
	外出できない(ひきこもり)	12件	1.9%
	非行・犯罪	4件	0.6%
	依存症(アルコール・ギャンブル・買い物)	3件	0.5%
	リストカット	3件	0.5%
	薬物摂取	2件	0.3%
	帰宅困難	1件	0.2%
	その他	42件	6.7%
	合計	628件	100.0%

※複数の相談があるため、各小計の和と相談総件数は一致しません。

オンライン上のコミュニケーションに戸惑う様子が見られ、意思疎通が取りにくい環境から「友人ができない」「無視されている気がする」などの相談が見られました。

疲労・倦怠・脱力感を訴える電話の件数が昨年度のおよそ3倍となり、長引くコロナ禍でいつまで頑張ればよいのか、息切れを起こしている様子がうかがえます。

また、学業への影響と、登校できない状態があるという訴えが増えています。リモート授業により登校する機会が少くなり、日が開いた後の登校がしづらくなっているものと予想されます。

専門相談員はいつも相談者の方の悩みや落ち込んだ感情に暖かい言葉でおこたえし、じっくりお話を聴きています。

※2019年4月から保障内容を改定した学生総合共済では、1共済期間に1回、精神疾患の診療を受けたときに共済金をお支払いする「ここでの早期対応保障」を設けています(P.5参照)。早期の受診により、重症になる前に防いでいきたいとの願いからできました。

相談事例（※個人が特定される可能性のある相談について、一部修正を加えてあります）

＜精神症状の悩み＞

以前より不安やストレスを感じやすいところがあるが、高校3年の終わり頃から大学入学当初にかけて周囲の目がより気になるようになり、疲れやすさや不安感が強くなっていると感じている。また、アイロンの電源をしっかり切ったか、施錠したかなど強迫的に確認するような症状も一日に1、2回はあるようと思う。心療内科を受診することも考えるが、薬による治療になると依存してしまわないだろうか。
(1年 18歳)

大学院進学準備や卒業論文など、やるべきことが重なり心身に不調をきたしている。最近では、過去にあったいやなことが思い出されて、社会に出るのが不安になる。不安で、突然涙が出ることがあり、勉強も手につかない。アルバイトでも動けなくなったりがあり、心療内科受診を検討している。
(4年 21歳)

＜人間関係の悩み＞

自信をなくすことがあると、その直後によく緊張して話せなくなるなど、人と話すことに苦手意識がある。病気で高校に通えなかったこともあるかもしれないが、大学入学当初よりは人と話せるようになったと感じている。しかし、これから就職活動などを考えると不安な気持ちが大きい。
(3年 20歳)

息子は通信制高校から一生懸命に勉強して大学に進学したが、友達ができず悩んでいる。コロナの影響で、オンライン授業が多く、人の交流もないようだ。高校の頃は活発な性格だったが様替わりしている。やっと大学で友達を作りデビューをしたいと希望している息子だったが、まったく元気がなく、やる気もないようだ。クラブ活動やアルバイトもしたくないらしい。
(2年 20歳 母親)

昨年度から授業も研究活動もリモートになり、人と話すことがほとんどなくなってしまった。LINEやメールのやりとりはあるが、何となくふれあい感覚が薄くて、人の会話に飢えている。
(院1年 25歳)

＜学業・進路の悩み＞

第一志望の大学に合格できず妥協して現在の大学に通っているが、所属する学部ではやりたい勉強ができないのでつらくなってきた。転部するには2年間今の学部で勉強しなければならないが、学校に行くと泣いてしまうなど、とてもできそうにない。親には第一志望の大学に再受験することを許してもらっているが、現在の大学を休学して籍を残しながら再受験してもよいだろうか。
(1年 18歳)

高校3年生の時に心身ともにバランスを崩し、1年浪人して希望していた今の学科に入学した。大学1年の時は勉強を頑張り成績上位者となった。3年生になると教授から研究室に入るよう誘いを受け、大学院進学も勧められたが、大学院卒業時には25歳になってしまうので社会人としてのスタートに遅れが出ることが気になってしまふ。
(3年 21歳)

＜身体症状の悩み＞

眠れないで電話した。何が原因なのか、対処法にはどんなことがあるのか。眠れなくなる時は5時くらいまで起きてしまう。次の日に用事があるときは、一度寝てしまうと間に合わなくなるので、そのまま起きていることが多い。そのサイクルに入ると週の半分は睡眠時間が1時間程度になり生活に支障ができる。
(2年 20歳)

コロナに感染し、自宅療養に入って5日目だが、親には話せていない。発熱してからは規則正しく生活しようとしたが、動くのが辛くてやめてしまい、一人で孤独だ。味覚・嗅覚がなくて、ごはんが食べられず、寝つきでめまいが止まらなくなってしまって、座るのも苦しい。専門相談窓口に相談しても免疫で治すように言われただけであった。この先の楽しみが見いだせない。
(4年 22歳)

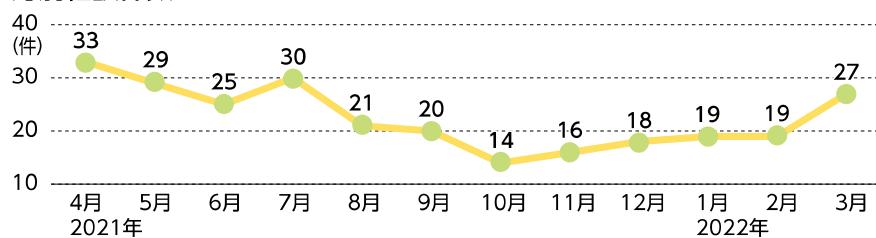
10 学生生活無料健康相談テレホン(くらしの相談)

相談の傾向 (総件数271件)

相談内容	件数	割合	学年別件数					
			1年	2年	3年	4年	大学院	その他・不明
生協・大学案内	84件	31%	3件	8件	2件	2件	0件	69件
建物・室内設備	46件	17%	1件	7件	3件	2件	2件	31件
対人関係・トラブル	28件	10.3%	3件	5件	2件	6件	0件	12件
水まわり	23件	8.5%	2件	5件	6件	5件	0件	5件
カギ	20件	7.4%	1件	5件	5件	3件	0件	6件
パソコン	13件	4.8%	5件	3件	1件	0件	0件	4件
在宅確認	11件	4.1%	0件	0件	0件	1件	0件	10件
購入・契約トラブル	7件	2.6%	1件	0件	3件	1件	0件	2件
上記以外その他の問い合わせ	39件	14.4%	1件	5件	1件	5件	1件	26件
合計	271件	100%	17件	38件	23件	25件	3件	165件

統柄別	件数	割合
本人	167件	61.2%
親	102件	38.8%
その他	2件	0%
合計	271件	100%

月別相談件数



《全体の動き》

相談件数は計271件(2020年度比+137件)と大幅に増えました。対面授業の再開に伴い一人暮らしの学生が増えたためと推察されます。例年同様、新学期・学生生活に慣れるまでの4月～7月の相談が多くなっています。

《相談者の利用状況》

通年は1年生が一番多いのですが、今年は2年生が最も多く、4年生・3年生が続きます。

《相談内容》

生協・大学などに係るお問合せが最も多く、全体の31%を占めています。在宅の時間が多くなつたためか、アパートの騒音問題の相談が目立ちます。部屋の中の破損や汚損に関しての問い合わせには、物件の管理会社または共済の窓口をご案内しています。なお、水まわりの修理、カギの紛失についても学生生活110番の会員であれば条件に合うケースで修理代が無料となりますので、ご相談内容をお聴きした上で対応しています。

相談事例 (※個人が特定される可能性のある相談について、一部修正を加えている事例もあります)

<生協・共済・大学案内>

部屋で自炊中に手に火傷をした。生命共済の適用可否を確認したい。
(1年生)

<水まわり>

トイレの手洗い管から水が止まらない。

(3年生)

<建物・室内設備>

隣室の騒音が、管理会社に相談したが改善されない。

(3年生)

<カギ>

鍵を紛失したため、玄関の鍵を開けてほしい。

(4年生)

<対人関係・トラブル>

電力会社を名乗るセールスへ個人情報が記載してある請求書を見せてしまった。大丈夫か。

(3年生)

<パソコン>

パソコンとプリンターがうまく接続できない。

(1年生)

11 大学生協の保障制度 支払一覧

全国の共済・保険加入者のおかげで、2021年度は約5万4千件、約44億7百万円の共済金・保険金をおくることができました。学生総合共済ではケガや病気をした学生へ、経済的なささえとなる共済金を正確にできるだけお早めにお届けし、またこの共済金とともに「たすけあい」の気持ちをお届けしています。

保障制度毎の加入者数(2021年9月末)		
学生総合共済(生命共済)		668,965人
学生総合共済(火災共済)※1		69,920人
学生賠償責任保険		726,330人
就学費用保障保険		242,738人
扶養者死亡保障保険		51,168人
扶養者所得保障保険(旧名:学業継続費用保険。2019年4月1日より名称を変更)		1,893人

共済金・保険金支払対象区分 <small>注) ()に保険名の書いていない事由は、学生総合共済での支払事由です。</small>		件数	金額
学生本人	病気入院	8,552件	883,685千円
	病気手術	5,724件	308,800千円
	ケガ入院※2	7,300件	728,740千円
	ケガ手術	1,676件	94,620千円
	ケガ通院※2	18,912件	472,535千円
	ケガでの固定具使用※3	3,032件	70,022千円
	後遺障がい	76件	104,940千円
	こころの早期対応	2,193件	21,930千円
	本人死亡	145件	158,000千円
	ケガによる死亡(学生賠償責任保険・扶養者死亡保障保険)	7件	700千円
	ケガによる後遺障害(学生賠償責任保険・就学費用保障保険)	16件	154千円
	針刺し・ウイルス感染(学生賠償責任保険)	7件	130千円
	小計	47,640件	2,844,256千円
父母・扶養者	父母扶養者死亡特約	999件	199,700千円
	学業継続支援特約(扶養者のみ)	561件	318,700千円
	扶養者事故死亡特約	11件	33,500千円
	学資費用(就学費用保障保険)	419件	114,920千円
	学資費用(扶養者死亡保障保険)	175件	88,750千円
	自宅療養・入院による所得減(扶養者所得保障保険)	59件	18,996千円
	小計	2,224件	774,566千円
自宅外生	借家人賠償責任	255件	81,966千円
	家財	40件	8,514千円
	臨時費用	2件	400千円
	盗難(盗難自転車以外)	8件	645千円
	盗難(自転車)	40件	886千円
	借家人賠償責任(学賠一人暮らし特約あり)	1,156件	143,288千円
	家財(学賠一人暮らし特約あり)	180件	17,149千円
	盗難(家財・現金・借用住宅修理費用)学賠一人暮らし特約あり	19件	1,108千円
	盗難(自転車)学賠一人暮らし特約あり	227件	10,762千円
	修理費用(学賠一人暮らし特約あり)	159件	7,701千円
	小計	2,086件	272,419千円
他人に対して	賠償責任(学生賠償責任保険)	1,747件	499,329千円
父母・救援者へ	父母駆けつけ費用(学賠一人暮らし特約あり)	382件	15,858千円
	救援者・捜索救助費用(扶養者死亡保障保険・学生賠償責任保険)	32件	1,429千円
	合計	54,111件	4,407,857千円

※1 火災共済は2019年4月1日より新規募集を行っておりません。

※2 2022年3月末時の保障に基づき、本人の新型コロナウイルス感染症の給付はこのケガの分類に入っています。

※3 固定具使用には、特定傷害固定具保障を含みます。

・上記に加え、2019制度の学生総合共済(生命共済)加入者全員対象として“ストーカー被害見舞金” 定額5万円があります。2021年度は22件、計110万円のお見舞金をお送りしました。

12 加入者数と支払件数の推移

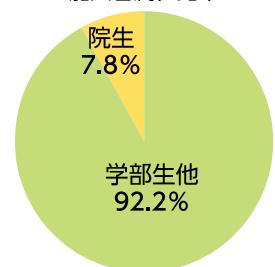
学生総合共済は1981年の発足以来、病気や事故で困っている学生にひとりでも多く共済金の支払いができるように組合員の声をもとに制度の改善を繰り返してきました。

同時に、共済に加入していなかったために病気や事故にあった時に共済金の支払いができない学生をなくしたい、との想いから全ての学生・院生に加入をすすめることを重視しています。

制度の開始時に約3万人であった加入者は現在約68.0万人※1（2021年9月末時点）へと、全国211会員の大学生協（2021年9月末時点）でたすけあいの大きな輪が広がっています。

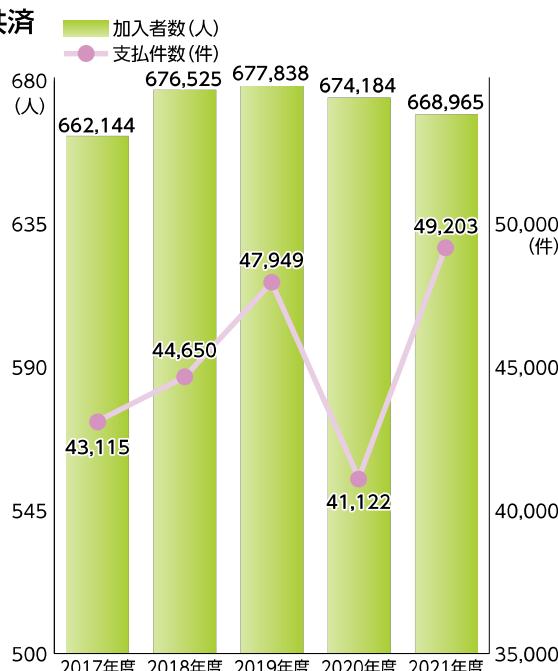
※1 生命共済加入者と火災共済加入者のみの加入者の合計です。

加入者属性比率

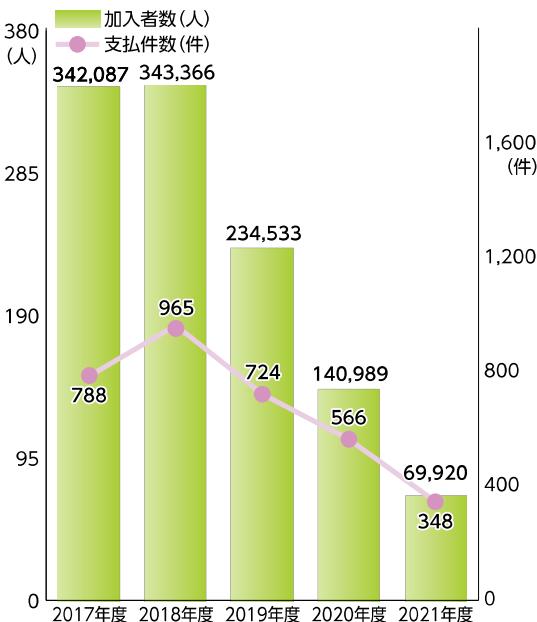


●円グラフは生命共済の加入者比率です。

生命共済



火災共済^{※2}

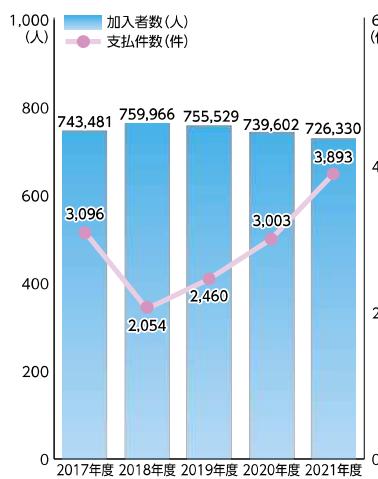


●加入者数は各年の当該年度の加入者数が確定する9月末の数字です。支払件数は各年4月～翌3月の数字です。

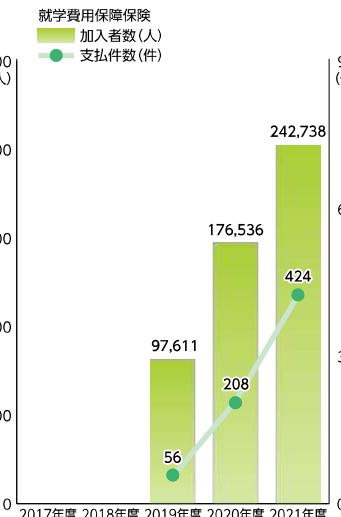
※2 火災共済は2019年4月1日以降、新規募集を行っておりません。

保険の加入者数と支払件数の推移

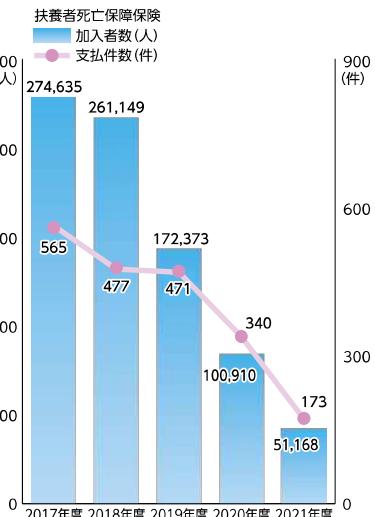
学生賠償責任保険



就学費用保障保険^{※3}



扶養者死亡保障保険^{※4}



●加入者数は各年の当該年度の加入者数が確定する9月末の数字です。また支払件数は各年4月～翌3月末の数字です。

※3 就学費用保障保険は2019年4月1日より新規募集を開始しました。

※4 扶養者死亡保障保険は2019年4月1日より新規募集を行っておりません。

13 共済金の給付を受けた学生の声

病気	病気	病気
<p>【左自然胸】 大学1年生 入院8日 支払共済金 80,000円</p> <p>日常生活で突然に発病した。</p> <p>今までずっと病気もせずに健康に生活していましたが、一人暮らしを始めて突然今回の入院ということになりました。まさか自分が…と大きなショックを受けました。そんな中、学生総合共済に入っていたことにより、不安が少し軽くなった気がします。備えは大切だと改めて感じています。</p>	<p>【感染性腸炎】 大学4年生 入院3日 支払共済金 30,000円</p> <p>夜、突然腹痛に襲われた。極度の疲労により、免疫力が低下していたためと思う。</p> <p>自分とは無縁の共済と思っていたが、本当にいつ体調を崩す、ケガをするか分からない状況で、共済というのは、本当に強い味方になってくれます。共済に加入了上で、少しでも安心感の増した学生生活を送っていきましょう。</p>	<p>【左耳下腺腫瘍】 大学4年生 入院9日 手術1回 支払共済金 140,000円</p> <p>原因不明。耳下にしこりがあったが、それが日を増すごとに大きくなってきた。</p> <p>みなさんのおかげで治療することができ、今、再び大学へ通うことができています。心から感謝しています!何気に過ごしていたキャンパスライフが“あたりまえ”でないことに気づくことができました。</p>
新型コロナウイルス感染症	こころの病気	こころの早期対応保障
<p>院生2年生 入院6日 支払共済金 60,000円</p> <p>感染経路は不明。自宅療養をしました。</p> <p>研究・就職活動に遅れが出た点が辛かったです。何で自分がという思いがありましたら、共済があることは精神的に大きな強みとなりました。</p>	<p>【統合失調症】 大学3年生 入院76日 支払共済金 760,000円</p> <p>コロナ禍で外出する機会がなくなり、部屋の中で過ごす時間が多くのストレスが溜まった。</p> <p>皆様に支えられていると思うと心強く、気持ちにも余裕が出来てガンバれます。ありがとうございます。</p>	<p>【不安障害】 大学3年生 支払共済金 10,000円</p> <p>環境が変わりストレスを感じ、周囲の環境になじめず、イライラしたり、落ち着かなくなったり。</p> <p>大学入学、一人暮らしなど、環境の変化は想像以上にストレスになります。一人で悩まず、仲間に相談したり、早目に受診したりして、自分の心を大切にして下さい。共済のお陰で助かりました。</p>
スポーツ中の事故	スポーツ中の事故	自転車での事故
<p>【左手人差し指脱臼骨折】 大学3年生 通院4日 特定傷害固定具保障 支払共済金 28,000円</p> <p>バスケットボールの試合中に、ショットを打って跳ね返ってきたボールと接触し、脱臼・骨折しました。</p> <p>ケガ、事故はいつ起こるか予測できないし、起こってしまったら日常生活で不便や不安を感じてしまうが、そんな時に学生総合共済は寄り添い支えてくださるので、安心してあせらずに治療に専念してください。</p>	<p>【左アキレス腱断裂】 大学3年生 入院10日、手術1回、通院22日 特定傷害固定具保障 支払共済金 214,000円</p> <p>バドミントン練習中に断裂し、病院に行った。</p> <p>予測できない事故に今回あってしまい(自分の管理も不足でしたが)困ってしまう事がたくさんありました。が、共済のおかげで安心して治療に専念でき大変助かりました。ありがとうございます。</p>	<p>【右ひざと両手に外傷】 大学2年生 通院3回 支払共済金 6,000円</p> <p>自転車に乗っている際に縁石にタイヤを擦って転んだ。</p> <p>実際にケガをするまでは、まさか自分がケガをするとは思っていませんでした。共済の存在を知っていたこと、共済に入っていたこと、本当によかったです。実感することができました。非常に助けられました。ありがとうございます。</p>

お問い合わせ先

●学生総合共済について

日本コープ共済生活協同組合連合会

<https://kyosai.univcoop.or.jp/>
(大学生協のCO・OP学生総合共済)



●学生賠償責任保険・就学費用保障保険・扶養者所得保障保険・扶養者死亡保障保険について

株式会社 大学生協保険サービス

<https://hoken.univcoop.or.jp/>

